

ク ロ ー バ ー

Clover

VOL.43

2024 年春



株式会社 さち コーポレーション
グループホーム さち

ホーム長のご挨拶



皆さまお久しぶりです。一年ほど Clover を休刊しておりましたが、この度改めて復刊させていただきます。お休みを頂いていたこの一年の間に、私の身の回りでも大きな変化がありましたので 2 回に渡ってそのお話しをさせていただけたら幸いです。

コロナ禍以前より私の夫は脳梗塞や癌など様々な病気で入退院を繰り返しておりましたが、その夫も昨年に愛する孫たちに見守られながら自宅で息を引き取りました。

6 年前の脳梗塞での入退院後、娘にリハビリも兼ねて日記を書くことを勧められた夫は、初めてにも関わらず、ほぼ毎日まめに綴っていました。そこには健康な時とは違う体調不良への不安、家に一人でいる時の寂しさや人生への虚しさ等普通の会話ではわからなかった夫の心の内が綴られており、私も胸が苦しくなりました。

その後は夫に少しでも生きがいという思いで、さち畑の管理を任せたり相性の良いデイサービスを利用させていただくことで、徐々に充実したもう一人の自分を見つけたようでした。体が動けるうちに！とコロナ禍前には久しぶりの家族旅行にも行き、皆が「お父さんとの時間」を大切に思うようになり、その時は主人もとても幸せそうに見えました。

ただ、病状はゆっくりと悪化していき、体のあちこちが痛み出し自分で歩くことも難しくなり、晩年はアルツハイマー型認知症の発症もありました。大好きだった車の運転もできず、家族の名前と顔が一致しない、怒りが抑えられず大好きな孫に怖がられてしまう…家族が大好きな夫でしたので、とても辛いことだったと思います。そんな中でも利用していたデイサービスや訪問介護、訪問入浴支援サービスの職員さんは不機嫌になってしまう夫を優しく受け入れ、仕事と夫の介護で疲れていた私に温かい言葉を下さり、本当に助けていただきました。この方々がいなくなったら私たち家族の生活は成り立ちませんでした。

グループホームと訪問看護サービス事業を運営している私ですが、夫の介護生活を通して改めて利用されている方、そのご家族様のお気持ちが理解できたと思います。この経験を私たちは活かして、ご利用者様をより温かく支えることができるよう努めてまいります。次回は自宅での看取りから家族葬についてお話しさせていただきたいと思います。

メリーのコーナー



メリーもみなさんといっしょに長い年月を過ごしましたが、
まだまだみんなのアイドルです♪



さちの日日是好日

こちらのコーナーではさちの日常のひとコマをご紹介します。

とある日の事。さくらユニットのスタッフ A さんが休憩から戻られ、うめのご利用者様にこう言いました。「家に帰ったら赤ん坊の世話を頼まれたで連れて来た」と。スタッフ A さんは布でくるまっている『赤ん坊！？』を抱えて近づいてきます。

うめのご利用者は皆驚きながら恐る恐る布をめくると……

そこには赤ん坊と同じ大きさの『タケノコ』が!! 皆さんビックリされると同時に笑顔が溢れました。ありがたいことに毎年この時期になると、スタッフ A さんは自宅付近で採れたタケノコを沢山持って来てくれます。その日の午後にはうめのご利用者様全員でタケノコの皮むきをしました。大きいだけあって皮を剥くのも一苦労でしたが、皮が全部剥けると赤ん坊ほど大きかったタケノコもその半分ほどの大きさになりました。



利用者様におすすめのタケノコ料理をお聞きすると、ある方は「私の家は炊込みご飯にするねえ。油あげや鶏肉も入れると美味しいね」と。もうお一人の方は「炊込みご飯も美味しいけど煮物にしても美味しいよね」と教えて下さいました。頑張って皮を剥き、あく抜きしたタケノコは次の日の昼食で炊込みご飯と煮物にして皆さんで美味しく召し上がりました。スタッフ A さんの持って来てくれた『赤ん坊ほど大きなタケノコ』のおかげで楽しく!そして美味しく春を感じられる事が出来ました。

A さんは、さちのスタッフにもタケノコをお裾分けして下さいました。ちなみに私は頂いたタケノコを炊き込みご飯、煮物、みそ汁にも入れてタケノコ尽くしの晩御飯を頂きました。来年はどんな赤ん坊を連れてきて下さるか、図々しいですがとても楽しみです。

あっちこっちそっち ✨-----❁-----❁-----❁-----❁

このコーナーは、グループホームさちの活動をご報告いたします。

節分（2月）

2月は節分のイベントがありました。

さちでも毎年恒例になっている楽しい行事のひとつです。今年も利用者様たちの前に鬼の衣装に着替えた職員が登場しました！しかも女性の職員です！

優しい笑顔の鬼の出現に利用者様からも「わはは～！おお～！」と、大きな口を開けて笑みがこぼれます。一人ひとりお手製の海苔巻きを作って食べたりと、楽しいひと時になりました♪



ひな祭り（3月）

今年もさちではひな祭りイベントが開催されました。うめユニットのAさんは手際良くちらし寿司を作ってみえました。流石大ベテランさんです。美味しい昼食に皆さんぺろりと完食されました(*^^*)お昼からは各ユニットそれぞれ福笑いや、おやつの色三色団子作りをされながら最後までイベントを楽しまれました。



西山公園へ（4月）

桜の開花が近づいたころ、皆でさちの近くにある西山公園でお花見ピクニックをしようと計画を立てました(^^♪お弁当用のお寿司を注文して、道具もセットして…と張り切っていましたが、当日の天気は残念ながら雨(>_<) 雨に濡れる桜を眺めながら室内でお寿司を頂くと、「お寿司おいしいよ！」「また来年お花見に行けるといいね」と



ポジティブな皆さんのお言葉で職員の気持ちは晴れていきます。ちなみに西山公園へは別の日に遊びに行き、色とりどりの春のお花を楽しむことができましたよ♪

さちのつぶやき

ここでは、グループホームさちで聞こえたつぶやきを少しずつご紹介いたします。

お買い物でほっこり

先日、Kさんとスーパーへお買い物に行きました。その日は週末でお店も混雑しており、カートを取るにもお客さんが多くて私とSさんはちょっと困っていました。すると突然「これ、どうぞ」と優しい青年がカートを譲ってくれ、Sさんも「まあ、ありがとう」とにっこり。その後も「今の人は優しくだね、良い人もいるもんだね」とご機嫌でお買い物をされました。高齢になると人の流れを行き来するのも大変になってきます。私もこの青年のように困っている人にすぐに声をかけられるよう、周りを意識しながら生活したいと思います。



さちの管理人

去年からさちをご利用されているMさん。今ではさちの生活にも慣れ、他の利用者様や職員とも仲良く過ごされています。そんなMさんですが毎日欠かさず行っていることがあります。それは「点検作業」です。ある日のこと、お部屋から「よしっ。よしっ。よし。」という声が聞こえMさんの部屋を伺うと、戸締りがしっかりされているか指差し確認をされていました。それはご自分の部屋だけではなくお風呂場やフロアの扉も確認していただきます。お話を聞くと、どうやらこの確認作業はずっと昔から欠かさず行われていたとの事。Mさんの毎日の「点検作業」のおかげでさちの安全が守られています!!



1 番星

利用者のSさん。その日も足取りは良く、しっかりと右へ左へと歩かれていた時の事です。「凄く足が速いですねえ」と職員が話しかけると「1番だから!」職員が「・・・?」と首をかしげると、Sさんは「私はねえ、1番なの!いつでも1番だよ!」「そうですね。歩くのが1番早いかも!」Sさんは職員の言葉に足を止めゆっくりと振り返りながら…「1番!だよ!!何でも1番だったの!勉強も、走るのも!」キラリと光る笑顔でガッツポーズをされました(^^♪自分にとって誇れる何かがあり、伝える事の出来るSさん。素敵ですよ。私も1番!と言える何かを持ちたいなあとそんなことを感じた、さちでのホッコリな日常の1コマでした♪♪



香嵐溪

皆さまお久しぶりです。いかがお過ごしでしょうか？この度 Clover が復活することとなり、初めてご覧になれる方もいらっしゃると思います。こちらの「癒しの時間」は日々癒されたい私がおすすめする癒しスポットやアロマ、ハーブ、お菓子のレシピ等を紹介させていただくコーナーです。

今回は今さらながらですが、豊田市民なら皆知っている定番スポット、足助町の「香嵐溪」をご紹介します。

香嵐溪は全国的にも知られる紅葉の名所で、秋になると県外だけではなく海外からも多くの観光客が訪れますが、実は今からの時期もおすすめなのです。

桜が散った4月中旬ごろから木々が芽吹き、柔らかく鮮やかな青葉紅葉が美しい新緑のレース模様を見せてくれます。ちょうど訪れた日は香嵐溪の赤い橋で有名な「たいげつきょう」に鯉のぼりが掛かっていました。木漏れ日や巴川の流れが運ぶ爽やかな風に包まれながら散策をしていると、どこからともなく美味しそうな香ばしい香りが…



香りの正体は足助屋敷に併設されている「桧茶屋」さんです。昨年にはさちの利用者さまとお邪魔させていただき、皆さん大喜びで定食の五平餅や鮎の塩焼き、山菜のうどんなどを召し上がられました(*^^*)ちなみに桧茶屋さんではサービスのお茶に足助で採れた珍しい「寒茶」というお茶を使われています。

さらに足助屋敷の中へ進んでいくと右手に「堅香子」さんが見えてきます。美味しい炭焼き自家焙煎コーヒーや手作りの季節のドリンク、手作りのお菓子等が頂ける喫茶店です。どのメニューも美味しいですが、それをさらに引き立てるのが川沿いのテラス席です。正面には巴川が力強く流れ、せせらぎや風の音を聞きながらぼ～っとしていると疲れを洗い流されたかのようにすっきりしますよ。私も友人が疲れていそうな時は堅香子さんに連れて来ていますが、「ここは気持ちいいね～。なんか落ち着く」と皆から好評です☆癒されたいときはぜひぜひお立ち寄りください。



足助町では古い町並みでも四季折々の楽しい行事が行われているので、またいつかご紹介させていただきます♪

<ゆうこ>

サポーターさん募集

グループホームさちではサポーターさん（ボランティア）を募集しています。現在は新型コロナウイルスが流行中のため、屋外でのボランティアさんを募集しております。庭の手入れや窓ふき、車の手入れなどなど。ぜひご興味ございましたら、グループホームさちまでお問合せ下さい！



<お問合せ先>

グループホームさち 担当：神谷

電話：0565-35-0805

メール：sachi@eco.ocn.ne.jp

編集雑記

1年の充電期間を経て clover が復活することが出来た事を、まずは担当した職員にお礼を申し上げます。コロナが始まってからいろんな変化がありましたが、私自身に何か変化があったか振り返ってみると、年齢以外は全く変わっていない事実にびっくりしております。ですが、退化もなく現状を維持することの大変さは、利用者の皆さまを通じて大変実感しておりますので、維持できているだけでもよしではないか、と自分に言い聞かせております。<真理>

発行／株式会社さちコーポレーション

〒471-0067 愛知県豊田市栄生町3-58 ☎0565-35-0805

<http://www.e-sachi.co.jp/>

発行責任者／神谷 幸子

発行日／2024年5月10日（発行予定月：2月5月8月11月）